



# 水害に備えて訓練を実施 —八木町南地区水防訓練—



▲消防署員の指導で土のうを積み参加者

八木町南地区の自治会と、市消防団八木支団南分団による水防訓練が六月十日、大堰橋上流の河川敷で行われました。八木町南地区は昭和二十年代から三十年代に河川の水位が大堰橋を超える水害が多く発生したのを教訓に、水防訓練を毎年実施されています。今回の訓練では園部消防署員から土のうの作り方や積み方を教わった後、実際に四百個の土のうを作りました。また、起震車による地震の体験やAEDの取り扱いの講習会も行われ、参加した百五十一人は有事に備えて熱心に取り組んでいました。

▲消防署員の指導で土のうを積み参加者  
 市水道審議会が市役所で開催され、市議会、婦人会、各自治会の代表ら八人の委員が出席しました。  
 審議会では、会長に中川幸朗さん、副会長に大道芳夫さんが選任され、中川会長が「市民に身近な課題であり、しっかりと審議を進めたい」とあいさつ。その後、市水道事業所から南丹市の水道事業の現状が報告されました。  
 今後、審議会では、市として適正で統一した運用制度、料金体系について話し合われます。



▲市の水道事業について審議が始まります

## 市の水道運営の 統一に向け審議 —第一回南丹市水道審議会—

六月二十八日、第一回南丹市水道審議会が市役所で開催され、市議会、婦人会、各自治会の代表ら八人の委員が出席しました。



▲工事の安全を祈願されました

「市民に身近な課題であり、しっかりと審議を進めたい」とあいさつ。その後、市水道事業所から南丹市の水道事業の現状が報告されました。  
 今後、審議会では、市として適正で統一した運用制度、料金体系について話し合われます。

新工場建設の安全と地域の発展を願う  
 —春日製作所新工場起工式—  
 六月二十九日、京都新光悦村で、春日製作所株式会社京都新光悦村工場新築工事の起工式が行われ、来賓として佐々木稔納市長や京都府職員、市職員ら関係者およそ三十人が出席しました。  
 春日製作所株式会社（岡本昌子代表取締役社長）は精密機械加工、特に特殊金属やレアメタル加工における技術力で活躍されています。  
 新工場は今年十一月に完成する予定です。



▲あいさつをされる八田理事長

## 船井青年会議所が 創立三十周年を祝う —(社)船井青年会議所 創立三十周年記念式典—

六月九日、創立三十周年を迎えられた社団法人船井青年会議所（以下JYC）の記念式典を、南丹市国際交流会館で開催されました。

JYCは、二十歳から四十歳までの事業主が加入する青年団体で、現在三十五人の会員が、活動を行っておられます。

式典では、JYCの三十年の歩みを振り返った映像が上映された後、八田宣典理事長が「新たな時代を見据えた活動を今後展開していきます」とあいさつされました。